



日本ナレッジ・マネジメント学会

目まぐるしい環境やニーズの変化に対応するため人間のナレッジをいかに有効に役立てていくか理論体系を確立し、その体系について世界各国と交流を深めていくことを目的としています。

◆第24回年次大会の概要報告

第24回大会は、2021年12月5日（日）に予定通り Zoom オンラインで開催され、大会実行リーダーの中鉢教授（AIIT）、および大会世話人代表の植木理事他世話人会の共同体制による運営で成功裡に実施されました。大会のテーマとして「変化のビッグウェーブにおける多元的価値の共創」を掲げて、まちづくり DX、SDGs への取り組みから全体最適なスマート社会への転換に向けた未来のまちづくりと KM の果たす役割について、講演やパネル討論会から有益な知見と示唆が得られました。

一條会長による開会スピーチの後の講演とパネル討論会では、未来まちづくりの代表論者の笹谷教授と全体最適によるスマート化を推進している NEC の受川役員に西原理事を加えて、司会の中鉢教授が提示された3つの論点について、パネリストの回答や参加者を交えた質疑討論から有益な知見と対話の場が共有されました。

午後の部では5研究部会の報告があり、部会長から部会活動について詳しい説明と研究成果の発表が開陳されました。その後自由論題の研究発表が3本あり、興味深い研究成果の発表と司会者による適切なコメントと発表者の応答が展開され、有意義でした。

今大会を通して、大会テーマに掲げた SDGs、DX、SX と KM の親和性が高いことが確認されました。

また、全ての発表や熱い討論を通して、変化のビッグウェーブに適応する知の創造や KM が果たす役割と方向性の認識が共有されました。

今大会では、大会リーダーと12名の大会世話人による万全な準備とチームワークにより、参加者全員が心理的安心感を共有して、密度の濃い講演や

パネル発表・討論、部会報告、自由研究発表の場で参加者との活発な質疑・討論も展開されて、KMの知識創造スパイラルを共有し体験できた大会になりました。

準備・運営に尽力された世話人の皆さん、報告・発表・討論に参加された全ての方々のご協力と本学会への献身的なご尽力に感謝いたします。

なお、中鉢教授はじめ3名の世話人のご協力により、AIITの秋葉原サテライトキャンパスの大学施設を使用して、Zoomオンラインのバックアップ体制で運営をして頂き、技術的な安心サポートが得られたことも感謝いたします。

この素晴らしい大会報告概要については、本学会メルマガ2月発行大会特集をご覧ください。また、講演とパネル討論会の詳細な抄録は学会誌第20号に掲載される予定です。

参加者総数90名（内非会員有料参加者9名、会員、講演・報告者、学生等81名）以上。

第24回年次大会世話人代表 植木英雄（本学会理事）

第24回年次大会プログラムの詳細

大会日時：2021年12月5日（日）9:20~17:00（Zoomで実施）

大会テーマ：「変化のビッグウエーブにおける多元的価値の共創
—イノベーションの社会実装に果たすKMの役割—」

9:20 開会挨拶：一條和生氏（本学会会長）

第1部 講演

9:30 - 10:10 基調講演

笹谷秀光氏（千葉商科大学教授・未来まちづくりフォーラム実行委員長）

テーマ：「まちづくりDX、SDGsへの取り組みから価値共創の未来まちづくりへ」

10:15 - 10:55 特別講演

受川 裕 氏（日本電気(株) 執行役員 クロスインダストリーユニット長
兼スーパーシティ事業推進本部長）

テーマ：「NECが目指す未来のまちづくりと全体最適によるスマート化」

第2部 パネルディスカッション

11:00~12:10

テーマ：「まちづくりDXへの取り組み、全体最適なスマート社会への転換に向けた
イノベーションの社会実装の課題とKMの役割」

司会・コメンテータ：中鉢欣秀氏（東京都立産業技術大学院大学教授）

パネリスト：

西原文乃氏（本学会理事・立教大学准教授）

笹谷秀光氏（千葉商科大学教授・未来まちづくりフォーラム実行委員長）

受川 裕氏（日本電気(株) 執行役員 クロスインダストリーユニット長 兼
スーパーシティ事業推進本部長）

（チャット、挙手による質疑討論：参加者全員）

集合写真の撮影

（昼休みも、マイクミュートをはずして交流できる状態とします。）

昼休み（12：15 - 13：00）

午後の部 13：00 - 15：10

研究部会の報告／発表（25分質疑含む*5研究部会）

司会進行：植木英雄氏（本学会理事）、栗本英和氏（本学会理事）

① 東海部会 大西幹弘氏（本学会理事・部会長）

〔東海部会の活動報告〕

② 知の創造研究部会 植木英雄氏（本学会理事・研究部会長）

「知の創造研究部会活動の紹介」

事例発表：酒瀬川泰孝氏（立教大学兼任講師「DX時代の知識創造の人材育成」

③ 実践ナレッジイノベーション研究部会 西原文乃氏（本学会理事・研究部会長）

穂積義剛氏（本学会理事・代表世話人）

「研究部会の活動報告」

④ SDGs 研究部会 高山千弘氏（本学会理事・研究部会長）

「実践 SDGs 経営研究部会 GCNJ との合同分科会報告」（ビデオレター）

⑤ 新産業革命研究部会 田原祐子氏（本学会理事・研究部会長）

「[ナレッジ・マネジメント+New]&オープンイノベーションで新価値創造」

研究発表（自由論題）（20分報告+10分質疑）

研究発表1（15：15 - 15：45）

論題：「心理的安全性は知識創造スパイラルを生み出す」

報告者：渡辺美砂子氏（エーザイ株式会社）、榊原惇志氏（ピースマインド
株式会社）

司会・コメンテータ：筒井万理子氏（本学会理事・近畿大学教授）

研究発表2（15：50 - 16：20）

論題：「地域型クリエイティブプロジェクトを通じた非営利組織の理念継承」

報告者：但馬智子氏（香川大学大学院地域マネジメント研究科協力研究員）
〔会員 西中美和氏（香川大学大学院地域マネジメント研究科教授）〕
司会・コメンテータ：加藤鴻介氏（本学会理事・K C総合研究所代表）

研究発表3（16：25- 16：55）

論題：「会社づくりにおける価値の共創—株式会社 ISOWA の風土改革—」

報告者：池田章子氏（明治大学特定課題研究ユニット研究員）

司会・コメンテータ：西中美和氏（香川大学大学院教授）

閉会挨拶 植木英雄氏（本学会理事・大会世話人代表）

17：00 終了

以上。